

BUNKYO KOMEI 2014

公明党 文京総支部ニュース

発行元 公明党文京総支部 ●TEL.03-5803-1318(直通) FAX.03-3813-9721 ●メール: info@komei-bunkyo.gr.jp

文京区議会公明党のホームページ <http://www.komei-bunkyo.gr.jp/>

文京公明

検索

2014年11月号

山口代表、参院本会議で代表質問

参院は10月2日、本会議を開き、安倍首相の所信表明演説に対する各党代表質問を行い、公明党の山口那津男代表は、経済再生、東日本大震災からの復興加速、社会保障と税の一体改革について最優先で取り組むよう要請。「これからも『大衆とともに』との立党精神に立脚し、国民の幸福、国の安寧、世界の平和を実現していく」と訴えました。要旨は以下の通りです。

※世の中が穏やかで安定していること

地方創生・災害対策

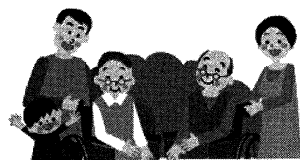
地方創生に向け「地方の自主性を尊重し、潜在的な力を引き出すための施策が望まれる」と指摘。また、災害情報の提供や利活用のあり方に触れ、「災害リスクコミュニケーションの議論を深め、被害の防止にあらゆる努力を払う必要がある」と力説しました。道路や橋などインフラ施設長寿化へ向けでは、地方自治体が行う点検・診断への支援を訴えました。



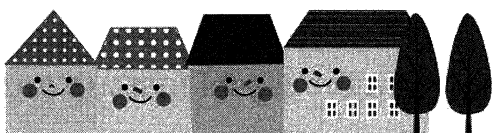
経済再生と成長戦略

法人税の改革については、財源確保では、中小企業に対する課税強化につながらないよう、「法人事業税の外形標準課税の対象拡大は慎重に検討しなければならない」と強調。併せて「長期的な製造業の産業空洞化への対策や非製造業の成長力強化が不可欠。国内産業力の強化を図る必要がある」と訴えました。

復興加速

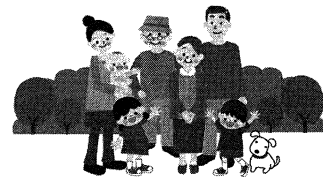


震災被災地の仮設住宅について「劣化・腐食が進み、生活に支障が出ている」と指摘。さらに、年齢や障がいの有無を問わず、横断的に利用できる「共生型福祉施設」に触れ、「障がい者と高齢者を分ける縦割りの行政指導がなされ、施設の強みを発揮できていない」と改善を要請しました。



社会保障

来年4月から本格実施される「子ども・子育て支援新制度」について、1兆円超の財源確保を促すとともに「新制度の着実かつ円滑な実施を」と要請。感染症対策では、「高度安全実験(BSL-4)施設」に言及し、先進7カ国(G7)で日本だけが稼働していないと指摘。「世界をリードする対策に本腰を入れて取り組むべきだ」と強調。新たな労働時間制度の創設に関して、「労働者の健康確保が大前提だ」と主張。再生医療への支援も訴えました。



外交・安全保障



核軍縮・不拡散の推進へ、来年春の核拡散防止条約(NPT)再検討会議での議論を日本が主導し、同年秋に広島で開催される国連軍縮会議と、長崎でのパグウォッシュ会議世界大会を政府として積極的に支援するよう求めました。

女性・青年政策

女性の活躍推進について、女性の登用促進や、長時間労働の是正、在宅テレワークなど多様な働き方への支援を要請。ストーカー・DV(配偶者などによる暴力)被害に対して、ストーカー規制法の再改正を前提に「新たな対策の具体化を急ぐべきだ」と訴えました。さらに、将来を担う青年が活力を発揮するための青年政策に関して、「若者雇用をはじめ一層力を入れるべきだ」と強調しました。

